

府庁前でアピール・デモ

京都総評 全労連統一行動に応え

京都総評は9日、戦争法案を廃案に追い込むために、全労連が呼びかけた全国統一行動に応じ、職場集いやストライキ、昼デ



「憲法守れ」と訴えながら府庁周辺をデモ行進する参加者＝9日、京都市

モ、宣伝など47カ所で行った110人が「戦争法案は憲法違反」などと唱和しました。京都府職労連と北上地区労は昼休みに、府庁前（京都市上京区）でアピールし、雨のなかデモ行進。参加

した110人が「戦争法案は憲法違反」などと唱和しました。府職労連の森吉治委員長は、1月に発行した『ポケット憲法』を示しながら「ちようど

50年前の蟻川知事の時
代、憲法改悪がねらわれるなか、京都府自身が『ポケット憲法』を発行し、憲法を守る大きな力になった」と強調。二度と赤紙は配らないとのスローガンのもと、戦争する国づくり許さない、憲法違反の法律はつくらせないの声を広げたい」と述べました。

京都総評の池田和弘事務局長は、イラク戦争では99%の輸送を民間労働者が担ったことに触れ「殺されるのは自衛隊員だけではない。労働者が犠牲になる可能性が高い。何とかしてもくいとめたい」と強調しました。
日本共産党の迫祐仁府議が訴えました。